



令和4年度 発達障害者地域支援マネジャー全国会議開催要綱

1. 目的

発達障害者地域支援マネジャー（以下 地域支援マネジャー）は、困難事例への対応「市町村支援」「事業所支援」「医療機関連携」など、地域支援機能を強化することを目的に、平成26年度より各地域での配置が進められている。

地域支援機能の強化は、高いスキルと多くの情報が必要であるが、昨今、支援の対象者の抱えているリスクは複雑化、多様化（社会的孤立、ダブルケア、8050など）しており、一つの制度、知識等では対応を苦慮している状況が少なくない。また、地域支援マネジャーは多分野、多領域の状況を把握、理解を求められ、社会全体の動向への視点をも必要とされる。

このため全国会議を開催し、地域支援マネジャーが、様々な情報を得る機会とすることにより、その資質の向上に加え、地域づくりや有機的なネットワークの構築に資することを目的とする。

2. 会議内容

基調講演及び、多分野、多領域実践を広く知るための交流及び事例提供を受けて意見交換や事例検討を行うグループ協議を設定する。

3. 主催

国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部 発達障害情報・支援センター

4. 期日・開催方法

期日 令和4年12月13日(火) 開催方法 WEB会議

5. 参加定員

200名

6. 参加対象者

地域支援マネジャー（配置予定者も含む）及び発達障害者支援センターで地域支援を担う職員
都道府県政令都市行政担当者

7. 参加費

無料

8. 問い合わせ先

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター

企画・情報部 発達障害情報・支援センター 発達障害支援推進官 泉 浩平

TEL04-2995-3100（内2595）

E-mail izumi-kouhei@rehab.go.jp

9. テーマ・日程・内容

「地域共生社会に向けて」

時間	内容			備考
9:30	入室開始			
10:00	開会 ・主催者挨拶（発達障害情報・支援センター長 西牧 謙吾） ・オリエンテーション			
10:15	基調講演 「地域共生社会」の実現に向けた包括的支援体制の整備についてー重層的支援体制整備を活用した体制整備の取組ー 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域共生社会推進室 企画調整専門官 中間 あやみ 氏			90分 休憩 5分
11:50	質疑・応答			10分
12:00	昼休憩			
13:00	説明			
13:05	分科会1 「スクールソーシャルワーカーの役割 ～実践をとおして～」 栃木県大田原市教育委員会 教育部学校教育課 学校教育係 主査（社会福祉士） 大田原市教育支援センター 馬籠 清貴 氏	分科会2 「基幹相談支援センターの機能と役割」 NPO 法人日本相談支援専門員協会 政策委員会 埼玉県発達障害者支援センター 「まほろば」センター長 野崎 陽弘 氏 「実践報告：狭山市障害者基幹相談支援センターの取り組み（埼玉県）」 狭山市障害者基幹相談支援センター 総合支援コーディネーター 秋山 あや 氏	分科会3 「実践から学ぶ成人期支援」 一般社団法人 サスティナブル・サポート 代表理事 後藤 千絵 氏	60分
14:05	ディスカッション ファシリテーター 一般社団法人アスム地域支援センター 猪又 初恵 氏	ディスカッション ファシリテーター 札幌市自閉症・発達障がい支援センター おがる 石田 昭人 氏	ディスカッション ファシリテーター 京都市発達障害者支援センター かがやき 萬木 はるか 氏 上久保 美和子 氏	25分
14:30	・挨拶 未定			
14:45	閉会			

10. 参加申込

<https://forms.gle/i1AAiRHjgx6ro9tu5>



11. 申込期限 令和4年12月6日(火)

地域共生社会に向けて

基調講演

「地域共生社会」の実現に向けた包括的支援体制の整備についてー重層的支援体制整備を活用した体制整備の取組

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課
地域共生社会推進室 企画調整専門官 中間 あやみ 氏

地域共生社会は、福祉施策が担う「支え・支えられる関係が循環し、誰もが役割と生きがいを持つ地域社会の醸成」だけでなく、社会・経済活動の基盤としての地域での「人と資源が循環し、地域社会の持続的発展の実現」の視点も重要であり、地域での暮らしを構成する幅広い関係者による“参加と協働”が求められる取組といえます。

分科会

分科会1

スクールソーシャルワーカーの役割 ～実践をとおして～

栃木県大田原市教育委員会 教育部学校教育課 学校教育係

主査(社会福祉士)

大田原市教育支援センター

馬籠 清貴 氏

教育分野で問題を抱えた児童・生徒に対し、当該児童・生徒が置かれた環境への働きかけなどの、ソーシャルワーク実践を行う、スクールソーシャルワーカー(SSWr)について、実際の支援事例などを通して、役割を知っていただき、他職種連携について皆様と学びを深める時間にしたいと思います。

分科会

分科会2

基幹相談支援センターの機能と役割

NPO法人日本相談支援専門員協会 政策委員会
埼玉県発達障害者支援センター
「まほろば」センター長 野崎 陽弘 氏

実践報告：狭山市障害者基幹相談支援センターの取り組み(埼玉県)

狭山市障害者基幹相談支援センター
総合支援コーディネーター 秋山 あや 氏

相談支援の中核を担う基幹相談支援センターについて取り上げます。あらためて基幹相談支援センターの機能や役割をより知っていただくことで、地域支援マネジャーとして、どのように地域とのつながり・協働していけるのか、そのヒントを見つけましょう。

分科会3

実践から学ぶ成人期支援

一般社団法人 サステナブルサポート代表理事
後藤 千絵 氏

就労支援を中心に成人期支援における実践として、地域ネットワークを活かした診断のないグレーゾーンの若者やひきこもり女性等、支援が届きづらい層へのアプローチおよび具体的支援内容について紹介します

申込先 <https://forms.gle/i1AAiRHjgx6ro9tu5>

申込期限 令和4年12月6日(火)

